



## 「ふれあいの里山」復活大作戦

日時	2016年12月3日(土) 10時00分～ 15時15分	
場所	金ヶ崎公園	
参加者	エコウイング会員／4名、 魚小まち協／5名(うち1名:午前のみ)、 その他／1名(午前のみ)、 事務局／1名	計／11名

### ● 午前

12月になって季節は初冬ですが、今日の金ヶ崎公園は一日中青空が広がり、暖かくおだやかな日和に恵まれ、快適な活動ができました。

今日は、魚住まち協の皆様5名、その他の一般市民1名を含めて11名の参加があり、にぎやかな活動になりました。午前中は、会議室でミーティングのあと、いつものように公園内の観察コースを一巡りして市民自然図鑑の昆虫観察をしました。

天気は良かったものの気温が低かったため、観察できた昆虫の種類も数もあまり多くはありませんでした。それでも陽だまりには、チョウやトンボ、バッタ、アブなどのなかまが姿を見せてくれました。公園内のモミジは色づき始めていましたが、まだ緑色の葉も多く、見ごろはまだ少し先のようです。

### ● 午後

午後は、魚小まち協の皆様4名を含めて9名のメンバーで、先月に引き続いて散策路の階段の改修をしました。まず階段の腐った横木や杭などを交換する材料を確保するために、立ち枯れたコナラの木を伐り倒しました。参加者全員で力を合わせて、カケヤで杭を打ち込んだり、路面の土を均したりする作業をしました。作業に夢中になって、気が付くと、時計は終了予定の午後3時を回っていました。

全員で、きれいに補修された遊歩道を見て達成感を味わい、最後に記念写真を撮って今日の活動を終わりました。

- 次回の活動は、来年1月9日(月・祝)の予定です。定例活動日の7日(土)は他の予定のために参加できないメンバーが多く、この日を活動日としました。変則になりますが間違えないようにしてください。次回も活動開始時間は朝10時からです。たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。

会議室での朝のミーティング



昆虫観察の様子(その1)



昆虫観察の様子(その2)

遊歩道補修作業(その1)

遊歩道補修作業(その2)



## 作業終了後に今日の参加者の集合写真



## MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

今日の金ヶ崎公園は、好天だったものの気温があまり上がらず、観察できた昆虫は最近では一番少ない種類数でした。その中で、ムラサキシジミが何頭か飛んできて木の葉に止まり、翅を広げて日光を浴びていました。翅の表のあざやかな青色に、参加者たちもすっかり魅了されました。トンボは1種類だけ、そのほかにカマキリやバッタ、小さなコウチュウなども観察できました。

クモのなかまでは。ジョロウグモがまだまだ巣を張って頑張っていました。

ムラサキシジミ



リスアカネ(オス)



ハラビロカマキリ



サトクダマキモドキ



クビキリギス



# MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

コウカアブ



ヒラタヒメバチのなかま



ヒメアカホシテントウ



野鳥では、コゲラやエナガ、シジュウカラ、モズなどが観察できました。ふもとの北浦池では、常連のカイツブリのほか、冬鳥のマガモやホシハジロ、オオバンが姿を見せました。

コゲラ



エナガ



シジュウカラ



モズ(メス)



カイツブリ



マガモ



ホシハジロ



オオバン



# MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

植物では、公園内の木々の葉が様々な色づき、冬支度が進んでいます。青空のもと、日差しを受けて初冬の風情を楽しめました。草花では、ツワブキの黄色い花があざやかでした。キノコも数は減ったものの、まだいくつか観察できました。



イロハカエデの紅葉



ツワブキの花



今日のキノコ(その1)



今日のキノコ(その2)

